

は
が

「餅つきで被災地に活力と笑顔をとどけよう!」と、メイプルタウンクラブ「もちつき隊」のメンバー10名が、12月11日(日)、宮城県石巻市を訪問し、出前餅つきを行いました。

一行は、車2台、18時間をかけ石巻市へ。穴栗市が運営を支援した避難所の方々が入居されている仮設住宅2カ所で、約200名の参加者と共に11日の餅をつきました。

「住民同士が集まり楽しめる機会となったことが、何よりもよかった!」被災地を見て人との味やボランティアすることの意識を肌で感じることでできた」と、メンバーの皆さん。

また、モチ米や笹うどんの寄附、資材運搬用車両の貸与など、多くの皆さんの協力があったて実現できたとのこと。ありがとうございました。

そして、もちつき隊の皆さん、お疲れさまでした。

(波賀支部 可藤和成)

メイプルタウンクラブ もちつき隊 被災地で出前餅つき

ち
くさ

赤い羽根共同募金配分金を活用した社協の地域福祉応援事業助成金により、「千種北小学校河内高保木地区見守り応援隊」のユニフォームがこのほど出来上がりました。

隊員12名が12月5日(月)から、赤い羽根共同募金のマークが胸についたグリーンジャンパーと帽子を着用して見守り活動にあたっています。



赤い羽根ジャンパー できました!! 河内高保木見守り応援隊



「子どもらの元気をもちうて、わしらも元気になる」

「共同募金がこうして戻ってくるのありがたいね」「不審車の事件もあったし、ここらは熊も心配やで」と隊員の一人である民生委員の大谷義明さん。

「地域の子どもたちの安全は、地域で守る」というこの取り組みが長く続き、地域の子どもたちのつながりが深まることを期待します。

(千種支部 小原志のぶ)